

郷土の誇り

長瀬八幡宮見守る会

令和6年 7月27日 No.10

発行者 事務長 太田栄一

「雑草と暑さ」との戦い

町外の方の応援 本当にありがたいです

7月は雨模様でスタートしましたが、8日ごろからはぐんぐん気温が上がり、ぐっと暑さが増したように感じています。何をやっても、少し体を動かしただけで、大粒の汗が噴き出てきます。

人間はしおれているのに、雑草はこの間ぐんぐん成長したように感じています。暑さに強いのでしょうか。

7月21日には、暑さが体に堪える中、長瀬八幡宮の清掃作業ボランティアに多くの方が参加下さりありがとうございました。

朝8:00から、というのに熱中症を心配しながらの清掃作業でした。



まだ3～4ヶ月は熱中症を心配しての清掃作業になりそうです。

お茶を用意していますので、十分水分補給していただき、無理せず休憩しながらの参加をお願いします。

7月の清掃作業にも町外から7名の方が参加下さいました。ありがとうございました。

次回は **8月18日（日曜日） 8:00～** **参加をお願いします**

来年は一段と見ごたえのある観賞会に

7月8日までに いずことも知れず飛立ちました

今年のホタル観賞会は、6月30日をもちまして終了しましたが、ホタルの観賞は8日まで可能でした。7月に入ってから雨が続く、ホタルが飛び交う様子を数多く見る事が出来ました。

「最後のひと踏ん張り」だったのでしょうか？

今年初めて取り組んだホタル観賞会は、参加者が7月8日までで延べ500名を超えました。

来年は、もっと楽しんでいただけるよう工夫を凝らします。楽しみに待っていてください。

清掃活動を続けるにも、ホタルを飼育するにも、資金が必要です。活動資金の援助をお願いします。

見守る会の活動資金の援助をお願いします

活動資金の支援金は、下記へ振込いただくか、当会役員へ届けていただければ助かります。

記

振込先 あいち三河農業協同組合 長瀬支店 普通 0147007

ゴウシャナガセハチマングウ イデ ミツマサ

まで、お願いいたします。

職人の技を垣間見る

長瀬八幡宮整備委員会の実力発揮

長瀬の森公園の入り口の石積が壊れ、遊び盛りの子供たちの「格好の遊び場」となっていました。重量のある石や、鋭利な石があり、大切な子供がいつ大怪我をしてもおかしくありません。そこで整備委員会の皆さんの登場です。石積の修繕をお願いしました。



Before



After

そしてこの出来栄え、いかがですか？

立派な「石垣」が完成しました。皆さん長瀬の森公園に入られるとき、よ〜く見て行って下さい。

またこちらは、旧公民館前に設置した長椅子です。前の長椅子は前脚部が破損し、腰かけると損壊の恐れがあり危険でした。



長椅子を作成する整備委員会の皆さん



旧公民館前に設置された長椅子

そこで再び、整備委員会の皆さんに修繕をお願いしたところ、写真の長椅子が2台出来上がりました。

廃材を使用したとは思えない見事な出来栄えの長椅子です。旧公民館に立ち寄られたら、座り心地を確かめてください。

——ところで皆さんご存じでしたか？——

長瀬八幡宮境内に祀られている6つの末社、整備委員会さんが修繕・制作されたものなのです！プロに頼めば、億の位の請求が来るでしょう。さらに神門の左右に構える「透塀」これも整備委員会の皆さんの制作です。整備委員会の皆さんの貢献度の大きさをご理解いただけましたか？

森越町に多大な貢献をされている長瀬八幡宮整備委員会さんですが、会員の高齢化が進んだことなどから、現在会員の募集をされています。

腕に特技がある方はもちろん、まったくの素人の方も、腕を振るうことの出来る所が沢山あるそうです。ご応募される方は、整備委員会の方又は氏子係さんに連絡してください。

多数の応募お願いします。



弁財天



伊勢社



稲荷社



熱田社



透塀

左の写真は、整備委員会さんが修繕・制作されたほんの一例です。